

報道関係者各位

2023年3月15日
株式会社ベスプラ
一般社団法人ブレインインパクト

京都府の元気な高齢者の“脳”と“健康の秘訣”を探る

Century Brain Project @ Kyoto に

「運転免許の認知機能テスト」を提供協力

株式会社ベスプラ(東京都渋谷区、代表取締役 CEO：遠山 陽介、以下：ベスプラ)は、一般社団法人ブレインインパクト(理事長：山川 義徳、以下：ブレインインパクト)が実施する、100歳を超えても健康な超高齢者の脳と、その秘訣を探る研究プロジェクト「Century Brain Project @Kyoto」にて、「運転免許の認知機能テスト」サービスを提供協力する形で支援いたします。

■本プロジェクトの背景

脳の健康に対するビジネスエコシステムを形成する上で、どのようにしたら脳の健康を維持できるのかを明らかにすることは、非常に重要な課題です。脳情報の可視化と制御による活力に溢れた生活の実現に向け実施された内閣府 ImPACT プログラムでは、脳の健康を管理する国際標準指標「BHQ (Brain Healthcare Quotient)」が開発されました。過去のBHQ研究を通じて、超高齢者の中でも健康な脳を維持できている方が存在する可能性があることが示されました。このことから、100歳を超えても脳が健康な超高齢者の秘訣を探る研究プロジェクト「Century Brain Project」が開始されました。この度、京都府・(一社)京都スマートシティ推進協議会後援のもと、その第一弾を京都府で実施します。

■研究の目的・概要

本研究では、京都市在住の80歳以上の元気な高齢者を対象に、医療法人知音会御池クリニックにてMRI計測を実施し、さらにオンラインインタビュー、オンラインアンケートを行います。これにより、①元気な高齢者はBHQが高いのか？②BHQが高い高齢者はWell-beingも高いのか？③なぜ年を重ねてもBHQが高く保てるのか？といった疑問を明らかにすることで、誰もが健康な脳で100歳を迎えるための秘訣を調査したいと考えています。



図 1. Century Brain Project @Kyoto の構想

■支援内容

本プロジェクトに際して、研究参加候補者の研究参加可否の判定に使用する認知機能テストとして、ベスプラの「運転免許の認知機能テスト」を参加者に無償提供いたします。本テストは運転免許の更新時に受ける認知機能検査に基づき作成されています。このテストにより、研究参加候補者はご自身の認知機能の状態を把握することができます。

[これで安心! 75歳からの運転免許認知機能検査 テキスト&問題集]



■本プロジェクトの参画を通じた将来的な取り組み

本プロジェクトは、脳のヘルスケアサービスの中心的な価値である、100歳を超えても脳を健康に保てる方法についての学術的な発見を第一の目標としています。ベスプラは、より多くの方が元気な脳で活躍する社会を作るため、本取り組みを通じて得られた知見を活用し、社会実装に向け取り組んでまいります。

■Century Brain @Kyoto 紹介ページ

<https://www.bi-lab.org/century-brain-project/century-brain-kyoto>

<ご参考>

=====

株式会社ベスプラについて

株式会社ベスプラは認知症予防に向けた脳の健康維持アプリ「脳にいいアプリ」ならびに運転免許更新時の認知機能検査が手軽に試すことができる運転免許の認知機能テストを提供し、ICT を使ったヘルスケアサービスを通して脳と体の健康サービスを提供しています。

一般社団法人ブレインインパクトについて

一般社団法人ブレインインパクトは脳の健康管理指標 BHQ (Brain Healthcare Quotient) に関連する各種取り組みについての国際標準化活動を推進すると共に、脳情報のデータベースを公的共用リソースとして提供しています。